

# 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2027

## 分科会テーマ・課題 募集

応募締切：2026年6月15日(月) 17時まで

フォーラム開催日：2027年2月6日(土)・7(日)

選ばれた方は実行委員としてご参画いただきます

実行委員の一員として話し合いながら  
一緒にフォーラムをつくりあげませんか？

詳しくはこちら



### 昨年度実行委員の声



委員同士話し合うことで、  
自分が知らなかったことを  
学べてワクワクしました



みんなでつくり  
あげることがで  
きてよかった！



日頃意識していなかった  
課題を知ることができて  
視野が広がりました

東京ボランティア・市民活動センター ボランティアフォーラム担当

☎ 03-3235-1171 📠 03-3235-0050 ✉ voluntary-forum@tvac.or.jp

## 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2027 分科会テーマ・課題の公募について

東京ボランティア・市民活動センター（TVAC）では、毎年2月に「市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO」（以下「ボランティアフォーラム」）を開催しています。

このボランティアフォーラムは、分野や地域、セクター、世代の垣根を超えた多種多様なボランティア・市民活動に関わるメンバーが実行委員となり、実行委員会を構成しています。

ボランティアフォーラムでは、「**考え、行動する力**」を大切にしています。多様な団体・人との出会いを通して、社会の様々な問題と向き合い、課題解決に向けて何をすべきか、どう行動すべきかを考えるプログラムを実施します。

多様な実行委員とともに議論を重ね、つくりあげる分科会は、新たな社会課題の気づきや活動のヒント、出会いがもたらされ、社会的にも期待された取組みになっています。

今年度も、ボランティアフォーラムの分科会で取り上げたいテーマや課題を公募します。

公募で選ばれた方は実行委員として参画いただきます。多くの方のご応募をお待ちしております。

### ◆応募条件

- 日頃より市民活動団体で活動しており、ボランティアフォーラムへの参加を通して得た発見や学びを自身の所属団体に還元できること。
- 他の実行委員と一緒に議論しながら、分科会内容を作り上げられること（個人の主観で分科会内容を決めていくのではなく、実行委員同士で意見を出し合いブラッシュアップしていくことを重視しています）。
- 年間10回程度、平日夜間（19時～21時、ただし第4回のみ土曜日の13時～17時）にハイブリッド形式で開催される実行委員会に参加できること。  
（第1回：7/30、第2回：8/21、第3回：9/3、第4回：9/26）
- ボランティアフォーラム当日の2日間（2027/2/6、7）に参加し、分科会準備等を含む運営に協力できること。

### ◆分科会日時

2027年2月6日（土）、7日（日）内の1コマ（2時間程度）

### ◆選考基準

- 現代社会におけるテーマであること
- 広く一般を対象にしたテーマであること（参加対象を制限しないこと）
- 多様な市民の参加が期待されるテーマであること
- ボランティアフォーラムで波及効果が期待されるテーマであること
- 自団体で既に行っている、または行うことのできる企画ではないこと
- 他団体との連携・協働が求められるようなテーマであること
- 企業の営業・宣伝活動、特定の政党・政治に関わる活動、宗教の普及に関わるものでないこと

上記の基準に基づき、3件程度採用（予定）

### ◆応募方法

下記URL または二次元コードより応募フォームを入力し、東京ボランティア・市民活動センターまで送付してください。

（ [https://www.tvac.or.jp/vf2027\\_koubo.html](https://www.tvac.or.jp/vf2027_koubo.html) ）



応募フォーム

### ◆提出締切

6月15日（月）17：00まで

### ◆結果通知

6月25日（木） ※選考の結果は応募者にのみお知らせいたします。

### ◆説明動画

以下の内容について説明した動画を、5月中にWEBページに掲載します。  
下記のURL または右の二次元コードよりご視聴の上、応募いただきますようお願いいたします。

（ <https://www.tvac.or.jp/news/51190> ）

【内容】・ボランティアフォーラムについて

- ・公募にあたって
- ・その他



[公募のお知らせページ](#)

### ◆ボランティアフォーラム開催までの流れ（予定）

- ・第5回以降の実行委員会の開催日時は、第1回実行委員会以降、調整・決定いたします。
- ・実行委員会の内容は、変更になる場合がございます。

5月	6月	7月	8月
公募開始	15日：公募締切 25日：公募結果通知	30日：第1回実行委員会 ・フォーラムについて説明 ・気になる社会課題について	21日：第2回実行委員会 ・グループで分科会の意見出し
9月	10月	11月	12月
3日：第3回実行委員会 ・全体テーマについて ・グループで分科会の意見出し 26日：第4回実行委員会 (半日開催) ・分科会の全体共有・意見出し ・全体テーマについて	第5回実行委員会 ・グループで分科会の話し合い ・部会について ・全体テーマについて	第6回実行委員会 ・グループで分科会の話し合い ・趣旨文について ・部会について	第7回実行委員会 ・グループで分科会の話し合い ・部会について ・開催について
1月	2月	3月	
第8回実行委員会 ・分科会の全体共有 ・部会について ・当日の役割分担について 第9回実行委員会 ・当日運営の最終確認	フォーラム本番！！ 6日（土）・7日（日）	第10回実行委員会 ・振り返り ・報告書について	

※部会…分科会以外の運営について考える。昨年は全委員が「広報」「全体会」「交流会」の3つの部会に分かれて行った。

### ◆企画運営

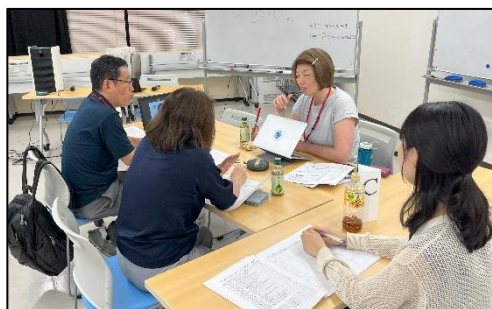
市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2027 実行委員会

\*過去のフォーラムの様子は Web サイト（ <https://www.tvac.or.jp/vf/> ）

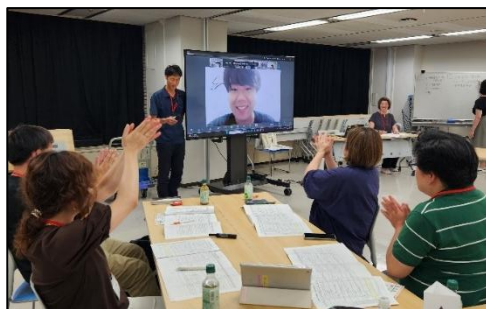
Instagram（ <https://www.instagram.com/voluntaryforum/> ）からご覧いただけます。

## 参考：昨年度（ボランティアフォーラム TOKYO2026）の分科会一覧と実行委員会の様子

1	反うわさ戦略ワークショップ 一フェイク以上ヘイト未満の「うわさ」について みんなで考える	12	居場所を支え、つながりのある地域を
2	「こどもの居場所」の未来を語ろう！ ～こども食堂から考える～	13	交流会「AI（アイ）を語ら Night」
3	避難する？しない？できない？ ～能登支援から学ぶ。誰も取り残さないために～	14	文化の違いはなぜ生まれる？ みんなで多文化共生社会をつくるには
4	人もカレーもまざるとおいしい？ ～リトルインディアで見つける共生のヒント	15	障がい者団体内でも起こり得るハラスメントって！？ ～団体運営をみつめなおそう～
5	ブルーシート1枚で“にぎわい”はうまれるのか!? ～にぎわいのデザイントーク 地域活動のあれこれ～	16	食とコミュニティガーデンがつなく都市と農の 持続可能な暮らし ～恵泉女学園大学教育農場から考える
6	Legacy：デフリンピックが遺したもの ～きこえないひとたちと、ともに創る新しい社会～	17	どうする？「交通空白地域」 ～被災地と公共交通不便地域の取り組み～
7	助成団体と相思相愛になる方法 ～意志あるおカネの活かし方～	18	AI時代の社会課題ってなんだろう？ あなたは何をする？
8	ひとりじゃないを広げよう ～孤立死は若者もシニアも他人事じゃない、 小さな一歩を一緒に見つけよう～	19	関係性から見るボランティア ～「ボランティア拒否宣言」が訴えかけるものとは～
9	若者と地域をつなぐNPO インターンシップ ～小さくやってみるヒントを事例から学ぶ～	20	難民支援のイマを知っていますか？
10	デジタルが拓くソーシャルアクションの未来	21	クロージング 「これまでを見つめ、これからを変える、挑戦を。」
11	落語で問い直す もし貨幣や制度がなかったら？ 今日からはじめる私のアクション		



分科会の企画は、グループで話し合いながらブラッシュアップしていきました。



一人でも多くの方に委員会に参加していただけるよう、ハイブリッドで開催しました。



広報部会企画の動画撮影の様子。SNSに投稿し、参加を呼びかけました。

### <連絡先>

東京ボランティア・市民活動センター（ボランティアフォーラム担当）

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階

TEL：03-3235-1171/FAX：03-3235-0050/MAIL：voluntary-forum@tvac.or.jp